

平成30年度 租税教育実践例（第6学年社会科）

登米市立米山東小学校
教諭 千葉 美由紀

- 1 単元名 わたしたちの生活と政治
子育て支援の願いを実現する政治（税金の働き）

2 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解するとともに、我が国の政治の働きと国民生活との関りを考えることをねらいとしている。

ここでは、子育て支援に関わる公共施設の建設を取り上げ、市民の要望を受けて公共施設の建設がどのようなプロセスで行われるのかや、その費用にはどのようなお金が使われているのかといった観点から、政治について目を向けさせていきたい。そのため、地域にある公民館やふれあいセンターなどを例に取り上げ、政治が自分たちにとって身近なものであることを理解させていきたい。また、学校で使用している教科書や机や、いすなどは税金で賄われていることにも触れ、税金への関心を高め、理解させていきたい。

これらの学習を通して、政治は自分たちの生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解させていく大切な単元であると考えている。

(2) 児童の実態（男10名 女11名 計21名）

ほとんどの児童が「税金」という言葉を知っており、税金の種類について挙げられたものでは、消費税という声が多かった。現在の消費税8%が10%に引き上げられることも知っており、税についての関心は高いと思われる。しかし、なぜ税金を納める必要があるのか、何に使われているのかについてはよく分からないようだった。そこで、自分たちの暮らしのために税金は必要だということを理解させ、税金について正しい知識を身に付けさせたい。

(3) 指導の着眼

- ゲストティーチャーとして法人会の方を迎えて、専門的な立場から税について詳しく指導していただく機会を設ける。

<関連事項>

- ※ これまでに学んだ日本の歴史の中で「租、調、庸」「年貢」などの税が古くからあったことを想起させ、税への関心をさらに高め、理解を深める。
- ※ 税金に対する関心を高めるために、「税に関する標語」や「税に関する絵はがきコンクール」等に応募する。

3 単元の目標

- 地方公共団体や国の政治の働きに関心をもち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反

映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることが分かるとともに、我が国の政治の働きと国民生活との関りを考えようとする。

- 地方公共団体や国の政治の働きに関する社会的事象から学習問題を見出し、公共施設を見学したり聞き取り調査をしたりするなどの学習計画を立てて、施設の利用者や市役所の担当者などの話、その他の資料を活用して調べたことをまとめるとともに、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることについて思考・判断したことを適切に表現する。

4 単元の評価規準

- 社会的事象への関心・意欲・態度

- ①子育て支援事業など、地方公共団体政治の働きに関心をもち、意欲的に調べようとしている。
- ②我が国の政治の働きと国民生活との関りを考えようとしている。

- 社会的な思考・判断・表現

- ①子育て支援事業など、地方公共団体の政治の働きについて、学習問題や予想、学習計画を考え表現している。
- ②地方公共団体が市民の願いを取り入れながら国と協力していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために重要な働きをしていることについて考え、適切に表現している。

- 観察・資料活用の技能

- ①子育て支援事業など、地方公共団体の政治の働きについて、子育て支援施設や市議会などを見学したり、各種資料を活用したりして、必要な情報を集め、読み取っている。
- ②調べたことをノートや作品などにまとめている。

- 社会的事象についての知識・理解

- ①国民生活には地方公共団体や国の政治が反映していることを理解している。
- ②政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解している。

5 指導計画(8時間扱い 本時7時間目)

時	おもな学習活動	指導上の留意点
1	○児童センターの見学 ・写真や画像から子育て支援センターの様子を知り、幼い子供をもつ親の願いについて話し合う。	・資料を活用して、児童の興味・関心を高める。
2	○みんなの願いと児童センター ・子供支援施設について疑問に思うことについて話し合い、学習問題をつくる。	・「放課後こども教室」や地域にある公民館、ふれあいセンターなどに目を向けさせ、なぜ、このような施設などを利用する人がいるのか考えさせることから学習問題につなげる。
3	○あすばるの活動 ・写真資料やあすばるの所長の話を読み取り、どのような活動をしているのかを調べる。	・「放課後こども教室」や地域にある公民館、ふれあいセンターなどを利用したことのある児童には、経験した活動を想起させる。
4	○市役所の働き	・計画書や予算案を作るのは市役所の仕事であ

	<ul style="list-style-type: none"> 写真や画像から市役所の様子を知り、市役所の働きについて話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> それらを決定するのは市議会の仕事であることを理解させ、次時の学習につなげる。
5	<ul style="list-style-type: none"> ○市議会の働き 資料を活用して市議会の仕事について調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料を読み取り、市民、市役所、市議会、国会や関係省庁の関係を捉えさせる。
6	<ul style="list-style-type: none"> ○税金の働き① 子育て支援センターを建設、運営するための費用がどこから出ているのかを調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> 資料集などを使って調べる前に、建設費や運営費としてどのくらい金額がかかっているのか予想させ、その費用はどこから出ているのかを調べる意欲を高める。
7 本 時	<ul style="list-style-type: none"> ○税金の働き②<租税教室> 税金の種類や使われ方についての話を聞き、税金についての理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ゲストティーチャーとして法人会の方を迎えて、専門的な立場から指導していただくことで、税金が自分たちの生活を支えるために重要な役割を果たしていることに気付かせる。
8	<ul style="list-style-type: none"> ○まとめる 政治の働きについて分かったことや考えたことをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の言葉でわかったことや考えたことを表現させる。

6 本時の学習

(1) 本時のねらい

- 税金は公共のために使われていることを知り、税金は私たちの生活にとって必要なものであることを理解する。

(2) 学習の実際

段階	主な学習活動	学習の様子
導 入	1 本時の学習内容を確認し、ゲストティーチャーの紹介をする。 2 学習課題を知る。 税金の働きについて考えよう	
展 開	3 税金について考える。 ○知っている税金を挙げる。 ○税金によって教科書が無償で支給されていることを知る。	<ul style="list-style-type: none"> 事前に調べたことをもとに知っていることを発言する。  <ul style="list-style-type: none"> 教科書の後ろに書かれているメッセージを見て、無償で支給されているのは、これからの日本を担う

	<p>○税金がなければ、学校で勉強するのに一か月にどれくらいかかるか考える。</p> <p>○税金の使われ方について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金が使われているものとそうでないものものにカードを類別する。 <p>○国の税収がいくらになるか予想する。</p> <p>○1億円が58万個分になることを計算し、1億円のレプリカを持って、その重さを体感する。</p> <p>○DVD「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を視聴し、税金の大切さについて考える。</p> <p>○国民の三大義務について知る。</p>	<p>自分たちへの期待がこめられたものであることを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校では、一人当たり一か月に7万円かかることを知る。 ・写真の建物がどちらに該当するか考え、類別する。  <ul style="list-style-type: none"> ・税収が58兆円であることを知る。  <ul style="list-style-type: none"> ・税金がなくなったら、自分たちの暮らしがどうなってしまうのか考える。 ・税金を納めることは国民としての義務であることを学ぶ。
まとめ	<p>4 本時を振り返り、感想を発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・税金の大切さが前よりもよく分かった。 ・税金がないと、なんでも一人で料金を払わなければならないことが分かった。 	

7 評価

- 税金は公共のために使われていることや私たちの生活にとって必要なものであることを理解できたか（発表、観察）

8 児童の感想

- ・消費税などが、国のためやみんなのために使われ、役立てられていることが分かりました。
- ・税金は、消費税だけでなく、固定資産税や法人税、所得税などもあることが分かりました。
- ・税金がなかったら充実した生活が送れないのだなあと思いました。
- ・税金について分かりやすく説明していただいたので、税に対するイメージが深まりました。